

Nコン2019 中学校の部 課題曲

「君の隣にいたいから」(女声三部合唱)

演奏のポイントについて 参考演奏指揮:名島 啓太さん(指揮者)

Q 女声合唱のポイントは?

名島: 混声合唱と比べて女声合唱版というのは音色も均一で音域も近いので、ハーモニーを美しく安定させやすいという反面、パートの違いとかを意識しないと、ずっとただきれいな和音が団子状態で続いていくってということになりかねないので、特にほかのパートと自分のパートがどう違うのかとか、フレージングのずれとかを強調して、それぞれの(パートの)動きがしなやかに(歌うなど)、いろいろと表現を工夫されるといいと思います。

レガートに歌うってことは音符を線をつないでいくってことなので、曲線のイメージってというのは歌う時に大事だと思っんです。特に女声合唱の場合はその美しい、しなやかな音色を生かすためにも特に意識するといいいかなと思います。

Q 練習で気をつけるポイントは?

名島: とにかく最初からさわやかに駆け抜けるようなテンポ感が魅力の曲だと思うので、途中、アカペラでゆっくりになるところもありますけど、その駆け抜けるテンポ感が狂わないで、遅くなったり、不必要な揺れとかがないようにして、そのままエンディングまで駆け抜けて、で、しかもエンディングが終わってもまだ走り続けているような、そんなイメージで(参考演奏の女声合唱の)指導をしました。

Q meno mossoのところ、どんな風に練習したらよい?

名島: どれくらい遅くするかというのは各学校の個性とか持ち味を生かして、いろいろな可能性を探っていただきたいなと思います。ただ、その遅くなるテンポに入る前にブレーキをあまりかけすぎないほうがいいんじゃないかなとは思っています。

Q 言葉の使い方、「ちゃんと ちゃんと」とか「まっすぐ まっすぐ」など、繰り返す言葉の歌い方、
どういうところに注意したらよい?

名島: これもテンポと関係あるんですけど、非常にテンポが速くて動きのある曲ですので、例えば「ちゃんと」って言葉をそれぞれ「ちゃんと」発音しようと思わずに遅れないこと、だと思っんです。

そのために繰り返すときに「ちゃ〜んと ちゃ〜んと」だったら、「ちゃ〜んと〜 ちゃ〜んと」で「と ちゃ〜ん」という区切り方も練習では試みてもいいかなと思っんですね。

Q ほかに課題曲の練習のポイントは?

名島: とにかく3パートが動きがそろっているのか、ずれているのか。

そろっているときは、どうみんなが同じ気持ちで歌うか。ずれている場合、動きが違う場合はそれぞれの動きの違いを際立たせること。パートの役割とかをよく意識しながら歌うこと、これが大事かなと思っんです。

中学生へのメッセージ

とにかく明るくさわやかに歌ってほしいなというふうに思っんですね、暗くならずに。
音域が低くなっても、明るい音色を心がけるようにされるといいかなと思っんです。